

## 『「産業」としての工芸 ～ものづくりから挑む地域創生～』を出版

株式会社日本政策投資銀行（以下、「DBJ」という。）とDBJグループのシンクタンクである株式会社日本経済研究所は、この度、中央公論新社より『「産業」としての工芸 ～ものづくりから挑む地域創生～』を出版しました。

本書は、伝統的工芸品の生産額や職人数が減少の一途を辿るなか、歴史的・文化的な来歴を色濃く持つ「工芸産業」を地域固有の産業として捉え、工芸産業の過去から現在に至る動向を追い、地域創生に活かすべく将来のあり方を検討するものです。

また、デザイン、流通構築、ブランディングなど工芸事業者で工夫している施策や、産地にファンや観光客を呼び込むツーリズム、海外展開などにおける先進的な取り組みを紹介するとともに、それらから得られる示唆を整理しています。

- 第1章 「工芸」とは何か？
- 第2章 産業としての近代工芸史
- 第3章 工芸リバイバル ～2000年代以降の工芸産業～
- 第4章 工芸とツーリズム
- 第5章 改めて工芸の海外展開を考える
- 第6章 これからの工芸



書籍名：  
『「産業」としての工芸  
～ものづくりから挑む地域創生～』

編著：日本政策投資銀行  
日本経済研究所

本書籍をご希望の方は、中央公論新社の [ウェブサイト](#) をご参照ください。

なお、DBJがこれまで編集に関わった書籍は、DBJウェブサイト「[販売書籍一覧](#)」において確認することができます。

DBJは、企業理念「金融力で未来をデザインします～金融フロンティアの弛まぬ開拓を通じて、お客様及び社会の課題を解決し、日本と世界の持続的発展を実現します～」に基づき、わが国における地域活性化の推進に貢献してまいります。

【お問い合わせ先】  
地域調査部

電話番号 03-3244-1633